



2018-2019 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2018-2019 年度 RI テーマ



第 2780 地区
ガバナー 脇 洋一郎
第 3 グループガバナー補佐 山口 俊明

■創立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
■第 65 代 会長 / 大小原 徹 幹事 / 藤田 浩二
■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 18 第 3136 例会 2018 年 11 月 14 日 天候 晴れ

ロータリーソング「奉仕の理想」
四つのテスト 児玉 聡 会員

《ゲスト・ビジターの紹介》

ゲストスピーカー：宮崎 彩 様
(2012-13 年藤沢 RC 推薦 R 財団国際親善奨学生)
ビジター：岩松 正記 様
(仙台南 RC/藤沢交歓委員会 委員長)

《会長報告》

- ・本日、田島会員、旭日小綬章の授与式に出席です。
- ・本日、仙台南 RC 岩松 藤沢交歓委員長がお越しくださっています。4 月 11 日 (木)、仙台南 RC で合同例会を中心とした交流会を予定されています。皆様、仙台行きを予定してください。
- ・12 月 19 日 (水) 夜間例会・クリスマス家族会です。ゲストに日本のフォークソングの草分け「六文銭」の小室等さんと、娘さんのゆいさんがいらっしゃいます。親子デュオライブを予定しています。他にもチャリティーオークションをいたします。ご家族とともに是非ご参加下さい。

《幹事報告》

- ・11 月 7 日第 5 回理事役員会報告
 1. 次年度理事役員選出、並びに選考委員会開催
選考委員：田中正明 会員 大西勝彦 会員
落合洋司 会員 市橋康仁 会員
杉本繁則 会員 大貫美則 会員
開催日程：2018 年 11 月 21 日 (水) 11:30~
 2. 新年会開催の件
日時：1 月 9 日 (水) 18:00~
会場：クリスタルホテル
会費：5,000 円
アトラクションは、親睦委員会で検討
 3. 上半期活動報告のクラブ協議会開催日程
日時：1 月 16 日 (水)
 4. 職業奉仕委員会、クラブ研修リーダー企画
大野木職業奉仕委員長より
1 月 30 日 (水) 東京 RC へメーカーアップツアーを企画。バス移動を検討。例会以外に他ヶ所見学場所を検討。
米山記念館は時間の都合上、別途日程を組む。
春頃を予定。

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
10月24日	45(45)名	29名	16名	64. 44%	7名	36名	80. 00%
11月14日	45(45)名	25名	20名	55. 56%			

5. 地区「新会員の集い」の登録補助の件

日時：3月22日（金）～23日（土）

会場：ローズホテル横浜

対象者：入会4年未満の新会員

その他

カンボジアへの支援物資、文房具を寄付してもらう以外に募金箱をまわして、寄付を募る。会員全員が活動に関わり、参加している意識を持っていただく。

和田 庄治 会員

宮崎彩様、仙台南 RC 岩松様、ようこそ藤沢 RC にお越し下さいました。

川上 彰久 会員

宮崎さん、卓話よろしくお願ひいたします。

児玉 聡 会員

すみません。早退します。

《小話 3分間スピーチ》

和田 庄治会員



私が入会するきっかけとなりましたのは、田中会員と吉川会員のお父様のお誘いでした。すでに存じ上げている小島会員、安藤会員が在籍していらした。田中会員の推薦で入会することになりました。私は藤沢の商人ですので、入会当時、世界平和や国際奉仕について意識することはありませんでしたが、入会して、国際ロータリーの目指すところを知りました。海外に出向くことも増えました。一番最初に訪れましたのは、マレーシア。道路は立派でしたが、まだ豊かとはいえませんでした。2回目もマレーシアでした。3回目は、ミャンマーへ水の支援で参りました。そして今年、大小原年度、マレーシアに行き、国がたいへん栄えていることに驚きました。又、仙台南 RC との交歓会では、楽しい思い出が沢山あります。どれもロータリークラブに入っていなければできなかったことです。来年の交歓会も楽しみにしています。今後とも宜しくお願ひいたします。

《委員会報告》

・ 椋梨 青少年奉仕委員長

11月11日（日）、次年度の青少年交換派遣学生の選考会がありました。当クラブより、湘南学園高校2名が選考試験を受けましたが、残念ながら選に漏れました。湘南学園高校からは、もう1名受験し、合格いたしました。藤沢南 RC がホストとなります。

応援ありがとうございました。

カンボジア医療奉仕の件

文房具などを募集しています。

また、皆様よりお預かりします募金は、カンボジアの施設の希望を聞き、欲しいものを持っていきます。

《スマイル報告》

宮崎 彩 様

（ゲストスピーカー/2012-13年度国際親善奨学生）

2012-13年度親善奨学生として、藤沢 RC よりご推薦いただき夢の一步を踏み出すことができました。ありがとうございました。又皆様におめにかかれて嬉しいです。

岩松 正記 様（仙台南 RC/藤沢交歓委員長）

来年の交歓会は合同例会にしたいと思っています。万障お繰り合わせの上、是非ともご参加くださいませ。仙台でお待ちしております。

大小原 徹 会長

宮崎さん 本日の卓話楽しみにしております。

宜しくお願ひします。

仙台南 RC 岩松様 ようこそお越し下さいました。

交流会楽しみにしております。



《卓話》

ロータリー財団月間卓話

『地域コミュニティと文化財』

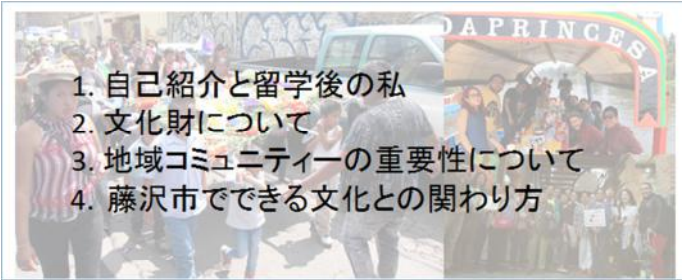
2012-13 年度藤沢 RC 推薦

R 財団国際親善奨学生

宮崎 彩 様

(紹介者：大野木地区平和フェロー・

奨学金・VTT 委員)



本日のプログラム

以前も何度か藤沢 RC に伺わせていただきまして、お懐かしいお顔もお見受けいたします。またこのような機会を与えていただき、ありがとうございます。皆様多額の寄付をしていただき、それがどのように使われているかというひとつの事例が、私です。

2012-2013年度ロータリー親善奨学生として
ヨーク大学(英国)修士課程に留学



藤沢 RC に推薦いただき、最後の国際親善奨学生として、派遣されました。奨学生として留学していた一年は、毎日が楽しく刺激的でした。その留学を経て、少しずつ、自分の夢に近づいています。その最初の一步をプッシュしていただいたロータリークラブの皆様には、本当に感謝しています。この写真は、派遣先のカウンセラーご夫妻で、このお2人には本当にかわいがっていただきました。ロータリークラブの留学生は、奨学金だけでなく、それ以上にカウンセラーの方と受け入れ下さるロータリークラブの皆様との関係が、貴重なものになります。8クラブで卓話をし、日本についていろいろな話をさせていただいたり、行事に参加させていただきました。そのひとつが、ヨーク市の

川で行われる、ドラゴンボートレースの写真です。ヨーク RC が主催していて、運営側ではなく参加者として出させていただきました。たいへん楽しいイベントで、毎年のヨーク市の恒例行事として根付いています。

歴史建造物(保全学)を専攻し、
実際にヨークミンスター修復の修行も行いました



私が学んでいたのは、歴史建造物保全学です。父の仕事の関係で、メキシコに住んでいて、その時文化財を保護したいという夢が生まれました。そのためには、考古学の道に進んでよいのか悩みました。文化財の保護をするには、国際関係を学び、国際的な制度を作る側から文化財を守るということをしよと決めました。ヨークで学んでいたのは、文化財の道に進みたいと思っていた時で、ロータリーの奨学性となり、考古学科の中の歴史建造物保全学を学びました。ヨークミンスター大聖堂の15世紀の教会を修復するプロジェクトに参加させていただきました。大学とは関係なく、先生に推薦していただき、石工の人たちに弟子入りし、8ヶ月間、15世紀の石を削ったり、ドリルで穴を開けたりしました。歴史建造物保全学の学生は白人が多く、アジア人がいませんでした。



留学後、文化財保全の道がますます広がり、
国内外の専門機関で仕事・インターンを実施

留学後は、いろいろな国に行き、いろいろな文化財のプロジェクトに携わらせていただいています。留学をしなければできなかったことなので、留学によって一気に世界が広がったと思います。イタリアのローマにユネスコのアドバイザー的な機関があり、一ヶ月間インターンをさせてもらいました。帰国後は、東京文化

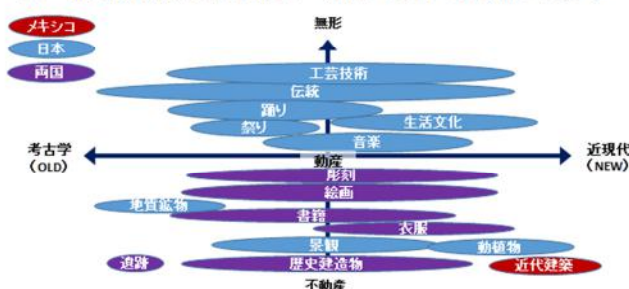
財研究所で働きながら、博士課程を続けています。その間、ユネスコの若手の専門家を集めて、これから貢献してもらおうという動きに日本代表として参加させていただく機会がいくつかありました。2016-17年にかけて、国費留学生としてメキシコに行かせていただき、その経験を元に博士論文を書いています。

ところで皆様は文化財と聞くと何を想像されますか？



皆様は、文化財と聞くと何を思い浮かべられますか。私は、メキシコシティの人類学博物館でインターンをしていました。メキシコには、数多くの文化財があります。アステカカレンダー、教会、ピラミッド 2千年以上前に作られた石仏、壁画や、有形だけではなく無形のカラフルな文化もあります。大きな人形を持ち練り歩くという風習のある州があります。文化財の定義は、各国の国内法により規定されています。それぞれに国で、歴史的芸術的価値が認められたものが文化財となります。

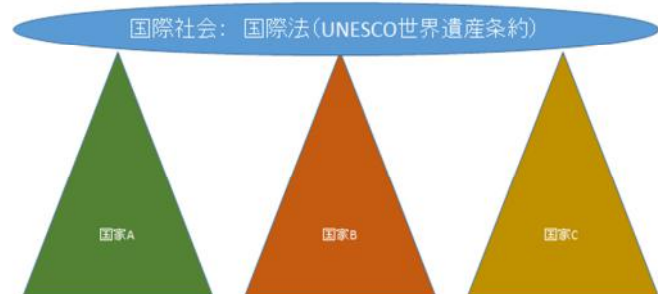
例えば、日本とメキシコの「文化財保護法」で考えられている文化財を重ねるとこれだけ違いが見られます



日本とメキシコで考えられる文化財とメキシコの場合では、大きく違いがあります。たとえばメキシコの文化財として近代建築をどのように守っていくか。誰がどのようにして守っていくか。国際機関、国際社会で法律を作り、いろいろな国に浸透させていくことが可能か、国によって法律が違い文化財も違うのに、それをどうやって守るのかということを見えています。研究をしてきたところ、一番大事なのはコミュニティと専門家の連携だということに気づきました。いくら

法律や制度があっても守る人はそこに住んでいる人であり、使う人です。その人たちをどのように巻き込んでいくかということが、一番大事なことではないかと考えています。

その文化財を誰がどのように保護するべきか？というテーマで国際機関、国家、コミュニティーを分析中



たとえば京都の上賀茂では、上賀茂神社ができるより前から、そこに暮らす地域の方たちが、文化の一部として上賀茂神社を守っています。夜中にパトロールをして、燃やされてしまわないようにしています。また、京都市としても文化財を守るためだけの消防隊があり、地元と京都市が連携して地域に根ざした文化財の保護をしています。

事例 メキシコ市歴史地区：トラストが主催する生涯学習で学ぶ市民がリーダーシップをとり街並み保護を開始



私がメインのケースとしているメキシコ市では、1世紀くらいひどい勢いで建物が破壊されいく歴史がありました。1968年に大地震があり、歴史地区は大きなダメージを受けたのですが、なおす人もお金もなく放置されていました。現在、それを地域の人の力で変えていこうという動きをメキシコ市の政府が見せています。地域の人たちに生涯教育を始め、無料の学校で、週に2回、夜学ぶことができます。文化とは、歴史とは何かを学び、使うことでできる補助金制度の説明や運営している国の機関にレクチャーを受けたりしています。地元の人たちが立ち上げられるサポートを市がやっています。貧しい人たちが暮らす地域の人達が自分たちの力でそれをなおそうという動きが、2011年頃始まりました。

地域コミュニティが文化財を守る要になっているという事例が世界中に沢山あることがわかってきました。ただし市の財政的問題、途上国では政治的経済的問題などばらつきがあり、それを国際社会はどのようにサポートできるのか、国の法制度と地方自治体の制度をどのように連携させていくのか、その違いは何か、コミュニティの要望と行動、地方自治体の制度をどう連携させていくのが、今の私の博士論文です。では、藤沢に文化財はあるのでしょうか。藤沢市のホームページを見ますと、国登録有形文化財などがあります。文化施設の数は多くありません。人が住み続けていく上で文化は大切な要素だと思います。そのアプローチのひとつとして、提案するのが、オープンミュージアムです。箱ではなく、ソフトを繋げる、新しいソフトを作るといことです。データは沢山あるので、アプリで情報を見聞きできるようにすることです。

…しかし、今後も人が住み続ける街づくりを考えたときに、文化的生活を保障することが市政府や地域コミュニティには求められています



立川市の例で、町全体が美術館コンセプトという事業があります。空きスペースにモダンアートを設置し、これを拠点に劇をやったり、市庁舎の中あちこちに絵を飾ったりすることによって、来場者が増え、立川市を訪れる人が増え、盛り上がっています。

…そのためにはハードは必ずしも必要ではなく、多目的利用の可能な施設や空間とコンテンツを結びつける工夫だけでも効果があります

地域コミュニティと市政府が連携して実践できるはずです！

藤沢市もそういった試みができるのではないのでしょうか。藤沢市のイメージというと、「海」ということが多く、それだけではもったいないと思います。住んでいる人も歴史と文化と健康と何か新しいムーブメントがあれば、もっと楽しく暮らせると思います。私

自身も藤沢市に住んでいて、何かできないかと市を訪ねたことがあります。行政に頼るのではなく、地域コミュニティの中で出来るのではないかと考えています。藤沢ロータリークラブの皆様は、地域に根付いたイベントや事業をされてきているので、今後皆様と一緒に何か文化的な活動をやっていたらと思っています。ありがとうございました。



大小原 会長より謝辞

宮崎様、イギリスヨークのロータリークラブ バナーをお持ち下さいました。





大野木 地区平和フェロー・奨学金・VTT 委員より
宮崎様のご紹介とロータリー財団の奨学金事業についてお話をいただきました。



仙台南 RC 岩松様
遠いところありがとうございました。



本日のお料理
カレーではなく、
ハヤシライスです！

